

農福連携推進セミナー2021 in とやま

～ はじめてみよう ノウフク ～

「農福連携」は、障害者等の就労の場の創出だけでなく、農業者の減少などの問題を抱える農業側にとっても、人手の確保や地域農業の維持・活性化などの効果があり、「農業」と「福祉」の双方の課題解決につながる取組みとして、様々な形で全国的な広がりを見せています。

本セミナーは、農福連携の意義や農業現場における障害者受入に係る具体的な事例等を学び、農福連携に対する理解の促進と取組み拡大することを目的としています。

すでに農福連携に取り組んでいる方、これから取り組んでみたい方、関心のある方など、たくさんのご参加をお待ちしています。

- 日時：令和3年12月17日（金） 14時～16時15分（13：30受付開始）
- 会場：富山市体育文化センター サブアリーナ
 - ・住所：富山市友杉1097（裏面地図参照）
 - ・TEL：076-429-5695
- 対象：農業者、福祉関係者、関係団体職員、自治体職員、その他農福連携に関心のある方はどなたでもご参加いただけます。
- 参加方法：裏面参照（参加費：無料）

定員80名
・事前申込制
・先着順

プログラム

- 情報提供（農福連携に係る情勢報告等）
- 農福連携取組事例（作業受委託）の紹介
 - ・農業者の取組：(株)アイエッチファーム（富山市）
＜ネギ生産における作業の委託＞
 - ・事業所の取組：NPO法人 工房あおの丘（入善町）
＜干し芋加工作業等の受託＞

○ 基調講演 『農福連携のススメ』

藤田 智 氏

恵泉女学園大学人間社会学部教授



<自己紹介>

私は1959年秋田県湯沢市で生まれました。雨二モマケズの宮澤賢治先生に憧れて岩手大学を目指し、大学院まで進みました。

現在は恵泉女学園大学教授として学生たちに野菜園芸学、植物育種学、農業教育学などの指導をしています。NHK「趣味の園芸・やさいの時間」や日本テレビ「世界一受けたい授業」などTVラジオに多数出演させていただいています。また、2020年度から、「農福連携技術支援者育成研修」の講師も務めています。

■主催：富山県/富山市/富山県社会福祉協議会/富山県農業会議

■共催：農林水産省（北陸農政局）

■ 申込先：富山県農業経営課 団体指導検査班
 FAX番号： 076-444-4408
 E-mail： anogyokeiei@pref.toyama.lg.jp

＜申込期限＞
 12月7日（火）



・お申込みは、QRコード、メール、FAXよりお申し込みください。

【QRコードの場合（専用申込フォーム）】

右のQRコードを読み取り、事項を記入の上、送信してください。

【メールの場合】

件名は「農福連携セミナー2021」とし、本文に参加者の「氏名」、「所在市町村又は所属団体名」、「ご連絡先(メールは必須)」、「マッチング相談」等の情報を記載してください。

【FAXの場合】

以下の申込書に必要事項を記入の上、「076-444-4408」までFAXしてください。

農福連携推進セミナー参加申込書（FAX用）

日時：令和3年12月17日（金） 14:00～16:15

場所：富山市体育文化センター サブアリーナ

参加者氏名	お住まいの市町村名 又は所属団体名等	ご連絡先	
		電話番号	Email(必須)

※ 本申込書に記載して頂いた情報は、本セミナーの運営以外には使用しません。

セミナー終了後にマッチング等
 相談会を計画しています。
 相談希望のある方は、右の該当
 する箇所に☑を記載願います。

相談希望の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
相談内容	<input type="checkbox"/> 作業受委託 <input type="checkbox"/> 農業参入 <input type="checkbox"/> 雇用

（留意事項）

- 応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。
 （予定定員を超えた場合のみ、事務局から連絡致します。）
- 当日は、体温測定し、発熱等の体調不良の方の参加はご遠慮願います。
- セミナー会場では、マスクの着用、手指消毒等の新型コロナウイルス感染対策にご協力をお願いします。
- 今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、開催形式が変更又は中止となる場合があります。
 その場合は、申込書に記載していただいたE-mailアドレス宛てにご連絡いたします。

